

Press Release

2015年11月24日

ヘンケルがカネカ、ダウコーニング、コベストロにサプライヤーアワードを授与 ～接着技術部門、サプライヤーの優れたパートナーシップを評価～

ヘンケルのアドヒーズブ テクノロジーズ(接着技術)部門は 11月16日、「サプライヤーアワード 2015」の授賞式をドイツ・デュッセルドルフで開催し、カネカ、ダウコーニング、コベストロの3社がそれぞれイノベーション、パフォーマンス、サステナビリティの部門で受賞しました。ヘンケルの接着技術部門は、原材料サプライヤーと緊密に協力し、その外部のノウハウと経験を取り込むことにより、イノベーション能力を強化して、カスタムメイドのソリューションを開発しています。こうしたパートナーシップの重要性を明確するために、同事業部門は、サプライヤーとしての全体的なパフォーマンス、イノベーション、そしてサステナビリティの面で優れたサービスを提供した戦略的パートナーを毎年認定しています。



「戦略的に管理されたプログラムと戦略的サプライヤーとの共同 R&D プロジェクトによって、パートナーの最新のイノベーションにいち早くアクセスすることができます」と、デュッセルドルフで開かれた今年の授賞式で、ヘンケル接着技術部門のコーポレート上級副社長で技術革新・新規事業開発のグローバルヘッドであるマイク・オロスキー (Mike Olosky) は述べました。「パートナーと緊密かつ信頼に基づいたコラボレーションを行うことで、非常に早い段階で当社の条件を開発プロセスに取り入れることができ、可能な限り最適な形でお客様の具体的なニーズに応えることができます」

「戦略的サプライヤーの経営幹部チームとオープンで直接的なコンタクトと協力をするのは、チームの専門性と継続的改善、リーダーシップを活用して、お客様にクラス最高のサービスをともに提供しようという私たちの意欲をかき立てます。ともに素晴らしいイノベーション、パフォーマンス、サステナビリティを実現して、抜きん出た競争力を身につけ、バリューチェーン全体でお客様のニーズに応えます」とヘンケルのグローバルサプライチェーン社長で購買担当コーポレート上級副社長であるベルトラン・コンケレ (Bertrand Conqu ret) は説明しています。

サプライヤー イノベーション賞:カネカ

緊密な協力とその成功を評価して、ヘンケルはイノベーション賞を、産業用にさまざまな特殊ポリマーを供給している日本のテクノロジー企業、カネカに2年連続で授与しました。ドイツ、米国、アジアにおける共同の取り組みの中で、カネカは最先端の開発への早期のアクセスをヘンケルに認め、それが自動車や電子製品、産業市場向けの液状ガスケットやシーラント用途の当社の最新ソリューションを支える、特製ポリマーの強力なプロジェクトポートフォリオに結実しました。



サプライヤー イノベーション賞のカネカ(左から):ヘンケル購買担当コーポレート副社長のトーマス・ホレーニア(Thomas Holenia)、ヘンケル アドヒーズブ テクノロジーズ上級副社長のヤン・ダーク・アウリス(Jan-Dirk Auris)、株式会社カネカ代表取締役社長の角倉護氏、ヘンケルアドヒーズブ テクノロジーズのコーポレート上級副社長で技術革新・新事業開発のグローバルヘッドであるマイク・オロスキー

サプライヤー エクセレンス パフォーマンス賞:ダウコーニング

サプライチェーン全体を改善する取り組みを評価して、ヘンケルはエクセレンス パフォーマンス賞を、シリコンベースのテクノロジーとイノベーションで世界的リーダーであるダウコーニングに贈りました。専任のプロチームの働きにより、2015年にダウコーニングは高いサービスレベルのパフォーマンスを実現しました。また、供給の状況が厳しい中にありながらも、ダウコーニングが全面的なサポートを提供してくれたおかげで、ヘンケルはサプライチェーン全体とその運営を維持することができました。ヘンケルは、ダウコーニングが将来を見越して、市場開拓への理解を深めたことも評価しました。

サプライヤー サステナビリティ賞:コベストロ

コベストロ(旧バイエル マテリアルサイエンス、15年9月1日に法的に独立)は、高価値ポリマーの代表的なサプライヤーです。同社は、ヘンケルの持続可能な製品パイプラインに継続的に貢献するとともに、ライフサイクル アセスメントにおいて配送面で高く評価されたことにより、ヘンケルからサステナビリティ賞を授与されました。コベストロが開発・製造する素材により、ヘンケルでは持続可能な木材エンジニアリングなどの事業の拡大が可能になります。さらにコベストロは、ヘンケルの革新的な製品をサポートする、世界中で実績のある産業用のバイオベース素材も提供しています。

(本プレスリリースは11月18日にドイツ・ヘンケル本社発表のプレスリリース翻訳版です)

ヘンケルについて

ヘンケルはブランドとテクノロジーのグローバルリーダーとして、ランドリー&ホームケア、ビューティーケア、アドヒーズブ テクノロジーズ(接着技術)の3つの分野で事業展開をしています。ヘンケルは1876年の創立以来、コンシューマービジネスおよび産業分野において、Persil(パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)、Loctite(ロックタイト)などに代表される有名なブランドの数々と共に、グローバルにおけるマーケットリーダーとしての地位を維持しています。ヘンケルの従業員数は約50,000人であり、2014年の売上高は164億ユーロ、調整後の営業利益は26億ユーロを計上しました。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。

ヘンケルジャパンホームページ: <http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ: <http://www.facebook.com/HenkelJapan>

—本件に関するお問合せ先—
ヘンケルジャパン株式会社 広報室 黒木
TEL: 045-758-1707 e-mail: takeshi.kuroki@henkel.com